

所属・職・氏名	岩手大学農学部 農林環境科学科 森林科学 助教授・井良沢 道也
シーズ名	環境（景観・親水性・生態系）及びコスト縮減を考えた 砂防工法の開発
シーズの概要	砂防事業・地すべり事業、急傾斜地崩壊対策事業・雪崩対策事業は山間地の自然環境の良好な場所で実施されることが多く、自然環境との調和のとれた事業の実施が望まれている。景観・親水性・生態系への配慮はその実施事例は増えているものの、設計者の主観によるものが多く、その手法については体系化されていない。また、特に生態系への配慮については実施後のモニタリングが不可欠であるが、その実施例は少ない。そこで、こうした自然環境との調和のとれた砂防工法について全国の事例を集めて工法の体系化を図っている。 さらに砂防工法の省コスト化、省力化施工、機械化施工などが求められているが、その全国手的な事例についても集めており、工法の体系化を図っている。今後は試験地を設けて、環境及びコスト縮減を考えた砂防工法の開発に寄与していく予定である。  柱状節理を模倣し、周囲の景観に調和させるため擬岩工法で作成した砂防堰堤 溪流は我々に癒しの効果を与えてくるがこれの定量的評価と増進手法が望まれる 
その他参考資料	
共同研究機関・企業	
特許(出願)番号	